

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	かりて
住 所	藤岡市上落合133-1
電話番号	0274-23-8920

事業所番号	1010900387
管理者名	青木 早苗
対象年度	令和3年度

(I) 労働時間 ※算定に用いる年度の実績を必ず選択してください		(選択)
①1日の平均労働時間が7時間以上		45
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(II) 生産活動		(選択)
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	40
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		点

(III) 多様な働き方（※）		(選択)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 就業規則等で定めている		35
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登録する制度 就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）		8
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(IV) 支援力向上（※）		(選択)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上半数未満であった		0
参加した職員が半数以上であった		
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回の場合		
2回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
④販路拡大の商談会等への参加 1回の場合		
2回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		0
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(V) 地域連携活動		(選択)
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
1事例以上ある場合：10点		点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		0
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
130	点 / 200点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	11,940.35	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,605	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.58	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（R2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	12,368,334	円	利用者に支払った賃金総額	12,364,552	円	収支	3,782	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------	---

前年度（R3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,156,854	円	利用者に支払った賃金総額	10,154,909	円	収支	1,945	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------	---

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

## ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	● 名
※取得を進めた免許等：	○○○
制度の活用内容：	○○○
	○○○

## ②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	● 名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※登用した日	●年 ●月 ●日
勤務形態：	○○○
就業時間：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

## ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	● 名
※実施した期間：	●月●日～●月●日
就業時間（在宅勤務）：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

## ④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	● 名
※実施した期間：	●月●日～●月●日
就業時間（コアタイム）：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

## ⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	2 名
※実施した期間：	R3年4月1日～R4年3月31日
就業時間（時短）：	10時00分～15時30分
就業時間（時短）：	10時45分～16時00分
職務内容：	材料の下処理工程及び具材乾燥 アルファ化米充填作業

## ⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	● 名
※実施した期間：	●月●日～●月●日
就業時間（早出の場合）：	●時●分～●時●分
就業時間（遅出の場合）：	●時●分～●時●分
職務内容：	○○○

## ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	1 名
◎計画的付与制度を活用した人数	0 名
※取得した制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有給休暇の時間単位取得 <input type="checkbox"/> 計画的付与制度
取得した期間：	R3年4月9日～R4年2月8日
取得日数・時間	8日 9時間

## ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	1 名
※取得した内容：	自宅療養のため
取得した期間：	R3年8月2日～R4年1月14日
就業時間：	9時15分～16時30分
職務内容：	アルファ化米充填室

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

## ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input type="checkbox"/>
◎研修実施回数	外部 ●回/内部 ●回
対象職員数	● 人
うち研修受講者数	● 人
※研修名	○○○
研修講師	○○○
実施日・受講者数	●月●日 ●人

## ②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	● 回
※研修、学会等名	○○○
実施日	●月●日
※学会誌等名	○○○
掲載日	●月●日
発表テーマ	○○○

## ③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	○○○
実施日/参加者数	●月●日 ●人
※他の事業所名	○○○
実施日/参加者数	●月●日 ●人

## ④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	● 回
※商談会等名	○○○
主催者名	○○○
日時	●月●日
内容	○○○
	○○○

## ⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	●年●月●日
人事評価制度の対象職員数	● 名
うち昇給・昇格を行った者	● 名
当該人事評価制度の周知方法	○○○

## ⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	●月●日～●月●日
就業時間	
職務内容	○○○

## ⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	●月●日
第三者評価機関	○○○

## ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	●月●日
規格等の内容	○○○

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること、必要に応じて行を増やす等、

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	かりて	事業所番号	1010900387
住 所	群馬県藤岡市上落合133-1	管理者名	青木早苗
電話番号	0274-23-8920	対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 希望食品株式会社 藤岡市藤岡上落合137-4</p> <p>実施日程 令和3年4月1日～令和4年3月31日 ※上記期間内で事業所開所日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 アルファ化米充填作業 その他これに付随する作業</p> <p>利用者数 7名</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>施設外就労にて一般企業の中で働くことにより、実社会に近い実践的な訓練（協調性、生産性、適度な作業速度と品質の確保）が図れることで能力の向上を図ることができる。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>企業様からは、障がい者への理解の習得、特性に応じて複数の業務が対応可能になったと評価をいただいている。</p> <p>利用者にとっては、作業効率の向上から生産数の増加が日々の成果が表れたことや障害特性に応じた複数の業務が可能になったことから、就労の継続・意欲と自信にもつながった。</p> <p>課題点</p> <p>特性に応じた作業内容・作業場所を考慮し、作業工程の細分化を図り作業効率の向上と利用者の就労意欲の向上に期待する。</p> <p>また、就労を継続することでより高いスキルの向上を目指す。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>① 供給作業</p>  <p>② 充填作業</p>  <p>③ シーラー作業</p> 
---	---

連携先の企業等の意見または評価

<p>主に、供給、充填、シーラー、それに付随する作業をお願いしていましたが、前年度に比べ作業スピードが向上していること、人員が急遽欠席した場合でも複数の業務が対応可能になったことから弊社としても戦力として今後も期待しているところであります。</p> <p>上記作業に従事していた弊社従業員も他の作業に当たれるようになり、社内の人員不足解消に大きな貢献となっています。</p>			
---	--	--	--

連携先企業名	希望食品株式会社	担当者名	飯島光子
--------	----------	------	------